



座間市

PRESS RELEASE

プレスリリース

令和7年3月7日

事業・制度など

有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）の地下水・表流水 調査結果および今後の対応

このことについて、別紙の通り情報提供します。

問い合わせ先 暮らし安全部 生活安全課 環境保全係

TEL 046 (252) 8214 FAX 046 (257) 7743



有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）の地下水・表流水調査結果および今後の対応

令和 3 年度に神奈川県が実施した有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）の調査にて、市内の地下水で、環境省が定める暫定目標値を超過する結果となったことを受け、市では令和 4 年度から地下水・表流水の調査を実施しています。

令和 7 年 1 月に地下水および表流水の調査を実施した結果は次のとおりです。

1 ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびペルフルオロオクタン酸(PFOA)について

有機フッ素化合物の一つであるPFOSおよびPFOAは、独特の性質（水や油をはじく、熱に強い、薬品に強い、光を吸収しないなど）を持ち、撥水剤、表面処理剤、乳化剤、消火剤、コーティング剤などに用いられてきた化学物質です。しかし、環境中で分解されにくく、生物への蓄積性などもあることから、現在、国内外において製造、使用などが規制されています。このことから、環境省はPFOSおよびPFOAを要監視項目に位置づけ、公共用水域および地下水における暫定目標値を定めました。

2 調査内容および結果（詳細は別紙参照）について

(1)地下水

市内の地下水における有機フッ素化合物の分布状況を把握するため、令和 7 年 1 月 28 日（火）に市内 6 地点の地下水において調査を行った結果、暫定目標値の超過はみられませんでした。

(2)表流水（河川）

市内の河川における有機フッ素化合物の分布状況を把握するため、令和 7 年 1 月 15 日（水）に 2 地点で調査を行った結果、暫定目標値の超過はみられませんでした。

3 今後の対応について

今後も引き続きモニタリングを行います。

(1) 令和6年度（令和7年1月28日採水）

有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）地下水調査結果

調査地点	採水区分	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS・PFOAの 合計値 (ng/L)
相模が丘	井戸	41	6.9	48
ひばりが丘	井戸	11	3.8	14
入谷東	井戸	不検出	不検出	不検出
西栗原	井戸	34	6.4	41
入谷西	井戸	8.1	3.5	11
入谷西	湧水	37	7.6	45

(2) 令和6年度（令和7年1月15日採水）

有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）河川調査結果

調査地点	採水区分	PFOS (ng/L)	PFOA (ng/L)	PFOS・PFOAの 合計値 (ng/L)
見取橋 (鳩川)	河川	10	5.2	15
寒川橋 (目久尻川)	河川	20	6.2	26

- ・有効桁数2桁で処理しているため、合計値は必ずしもPFOSおよびPFOAの和と一致しません。
- ・暫定目標値はPFOSおよびPFOAの合計値として50ng/Lとされています。
- ・過去に実施した有機フッ素化合物（PFOS・PFOA）の調査結果については、市ホームページにてお知らせしています。

<https://www.city.zama.kanagawa.jp/kurashi/kankyo/mizu/1006894.html>